

古文書からみる大坂夏の陣と星田村

交野市教育委員会

古林小百合

講演会の内容

- ①関ヶ原の戦いの後～大坂夏の陣
 - ②江戸時代の編纂物からみる大坂夏の陣と星田村
 - A) 幕府・藩などの編纂物（成立年代順） B) 地誌・刊行物（成立年代順）
 - ③江戸時代の星田村
 - ④神祖宮趾之碑
- おわりに

* 江戸時代の編纂物（大坂夏の陣の記述の中に星田村を掲載）の一覧

A) 幕府・藩などの編纂物一覧

	書名	作成者	成立年
1	『駿府記』	林羅山カ	不明
2	『本光国師日記』	以心崇伝	寛永10年（1663）
3	『大坂御陣覚書』	宇佐美定祐（紀州藩軍学者）	延宝5年（1677）
4	『武徳大成記』	林鳳岡 など	貞享3年（1686）
5	『東遷基業』	佐久間高常（健）	享保17年（1732）
6	『朝野旧聞哀藁』	大学頭林述斎以下20余名	天保13年（1842）
7	『御実紀』	林述斎、成島司直ほか	天保14年（1843）
8	『元和先鋒録』	藤堂高文	未詳

B) 地誌・刊行物の一覧

	書名	作成者	成立年
1	『五畿内志』	関祖衡・並河誠所	享保19年（1734）
2	『河内名所図会』	秋里籬島 著／丹羽桃溪 画	享和元年（1801）